

提言・意見書の概要 (正副委員長案)

令和 7 年 1 2 月 1 7 日

豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員会

提言・意見書の概要①（正副委員長案）

【目的】 豊かで美しく楽しい三重の海づくりのための好循環の創出のため、中長期的な視点で行政がしっかりと基盤を整え、持続可能な形で、自然・社会・経済の各分野における「循環」を構築し、海づくりを総合的に推進することをめざす

1 「人の手による順応的な自然環境への働きかけ」

栄養塩類の不足や藻場の減少等の課題解決に向けて、生き物が暮らす観点でのめざすべき水環境の合意形成や人為的にできる取組の実施等が重要。

➡ **生き物が暮らす観点での海洋環境保全の循環の構築**

2 「多様な主体の参加と連携の促進」

共通の財産である海を守り育ていくため、多様な主体の参加と連携を図るネットワークの構築や、人材の育成・確保のための海洋教育等が重要。

➡ **地域に根付き、海を守り、育む人材確保の循環の構築**

3 「人と自然が共生した地域資源の利活用の促進」

県民の健康で充実した生活を支えるため、競争力のある持続可能な水産業の振興や観光等の漁業以外の産業の取り込みによる漁村地域の活性化等が重要。

➡ **地域のにぎわいや所得と雇用、関係人口を生み出す循環の構築**

1 「人の手による順応的な自然環境への働きかけ」

① 生き物が暮らす観点でのめざすべき海洋環境の水準の設定

- 生物の豊さの観点も含めためざすべき水環境基準の設定
- 水産研究所の機能強化等の体制整備と水生生物の生息状況などのモニタリングの実施

- 漁業者等の実感する地域の実情を踏まえた海域の環境基準検討
- 生物の豊かさの観点でモデルとなる指標とモニタリング手法の確立と支援
- 順応的管理の取組への支援

② 順応的な海域の栄養塩類管理の推進

《伊勢湾において》

- 栄養塩類管理計画を策定の上、下水処理場の管理運転、施肥、事業者の栄養塩類増加措置検討

《伊勢湾以外の海域において》

- 栄養塩類の状況について調査研究を進め、必要な対策を講じる

- 栄養塩類や貧酸素水塊等の生態系のメカニズムの調査研究
- 漁業被害を軽減するための技術開発の推進
- 地域で実施される栄養塩類供給の取組、流況改善、底質改善の取組等への財政的・技術的支援

③ 地域における藻場・干潟等の再生・創出・保全の取組の推進

- 藻場・干潟等の再生等の取組への財政的支援を含めた支援
- 気候変動への適応のための藻場再生等に係る調査研究
- ブルーカーボンに係るクレジット取引促進
- 高水温や食害への対策等の藻場再生技術の調査研究の推進
- 各地域で行われる藻場再生の新たな技術の実証等の取組の支援
- 藻類の養殖等の取組支援
- クレジット取引促進の支援

④ 漁場改善に向けた河川や沿岸部における健全な水循環の維持・回復の推進

- 漁場改善に向けた、浚渫、海底耕耘等の必要性の検討
- 海の豊かさへの配慮等の観点からの、漁場にとって必要な土砂移動の確保と海底湧水の保全の取組について調査研究の推進
- 設計の段階からの多自然川づくりの考えの導入
- 河川や沿岸部における流況や水質、水温、海底湧水の状況等の的確に把握し、対策する仕組みの構築
- グリーンインフラ技術を導入した流域治水推進のための財政的支援制度の検討

2 「多様な主体の参加と連携の促進」

① 豊かで美しく楽しい海づくりを行うための県全体での気運醸成

- ・ 全国豊かな海づくり大会の開催により高まった気運を生かした県全体での気運醸成

- ・ 漁業への就業希望者の受入と定着の促進

- ・ 海業推進に係る協議会の設立

- ・ 県庁内の連携体制強化
- ・ 市町との連携強化

- ・ 海づくりに関する情報共有や連携の強化につながるネットワークの充実
- ・ ネットワークへの支援

- ・ 府省庁間の連携体制の強化

② 海洋教育の推進による自然観・郷土愛・定住志向の醸成

- ・ 海洋教育プログラム充実・強化

- ・ 地元自治体や研究機関等と連携した海洋教育人材の確保・育成

- ・ 教育プログラムの開発やその担い手となる人材の確保及び育成の取組に対する支援

3 「人と自然が共生した地域資源の利活用の促進」

① 産業としての成長を促進し、競争力ある水産業を実現するための環境整備

- ・ 黒潮大蛇行終息後の状況変化の把握と効果的な支援体制構築

- ・ 環境変化に適応した養殖技術の高度化の研究

- ・ 水産資源のブランド化支援と未利用・低利用水産物の利用促進

- ・ ICT観測機器の配備等による漁業者への海洋環境に係る情報取得の支援

- ・ 魚礁増設の検討

- ・ 長期にわたる不漁の時の漁業設備の投資や維持に係る経済的負担を軽減する方策について検討

- ・ 養殖技術の高度化等のための技術開発の推進
- ・ 漁業者が海洋環境に係る情報を取得するためのICT観測機器の配備等に係る財政的支援

同左

② 的確な水産資源管理を通じた持続可能な水産業の振興

- 多様な魚種の種苗の生産・放流の調査研究

- 豊かな海づくりに資する種苗生産・放流技術の調査研究

- 豊かな海づくりに資する種苗生産・放流技術の調査研究

③ 海業の振興支援、海や漁村を活用した観光振興

- 漁港整備の際に相乗効果を生む海業振興の仕組みの構築
- 地域の実情を踏まえた海業振興支援

- 漁業と観光の分野間連携の促進
- 海や漁村を活用した滞在型観光プログラムの開発等

- クルーズ船誘致の取組と誘致できる船舶の種類の多様化のための寄港地の受入環境整備の推進

- 漁業と観光の分野間連携の強化
- 海業推進に向けた漁港の環境整備に係る財政的支援

- 地域におけるクルーズ船の誘致促進のためのプロモーション、寄港地を起点とした観光消費の促進の取組への支援
- 誘致できる船舶の種類の多様化のための寄港地の受入環境整備の支援